

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム笑みの里

目標達成計画

作成日: 平成 29年 12月 15日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	職員の大半は本部での勤務を経て看取りには立ちあつた経験はあるが、事業所として看取りの実績がなく、なおかつ看護師不在時の看取りに関して、不安もあるため、職員の看取りに関する知識を深める必要がある。	看護師に依頼し、看取りに関する勉強会(ターミナル期におけるご利用者の身体状況など)を開催し、職員が看取りに関する知識を深めることができる。	本部看護師に依頼し、看取りに関する勉強会を開催する。	12ヶ月
2	35	消防署立ち会いのもと、避難方法などの具体的な指導を受けることにより、訓練自体の質を上げる必要がある。また、防犯に関しても、本部と連携をとりながら訓練を行っていく必要がある。	消防署職員より避難方法などの具体的な指導を受け、より実践的な訓練を行うことで、災害時の的確な対応を見に付けることができる。また、防犯に関しても訓練を行うことで、スキルを見に付けることができる。	消防署立ち会いのもと訓練を行い、専門的視点から助言を受ける。本部と連携をとりながら、不審者を想定した防犯訓練を実施する。	12ヶ月
3	36・40	食事を美味しく、また、他ご利用者と楽しみながら召し上がっていただけるよう、環境や言葉がけにもう少し配慮が必要。	コミュニケーションをとりずらいご利用者などに対しても、献立の説明など、積極的に言葉がけを行うとともに、すべてのご利用者が和やかな雰囲気のもと、食事を楽しんでいただくことができる。	コミュニケーションのとりずらいご利用者などに対し、献立の説明など、積極的に言葉がけを行う。BGMなど和やかな雰囲気のもと、食事を召し上がっていただけるよう環境整備を行う。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。